

議会のあり方調査特別委員会 広報検討分科会 記録

開 会 年 月 日	令和2年8月11日
開 会 時 刻	午後1時39分
閉 会 時 刻	午後2時44分
出 席 委 員 名	◎浜口 和久 ○吉井 詩子 宮崎 誠 久保 真
	北村 勝 鈴木 豊司 岡田 善行 品川 幸久
	小山 敏
欠 席 委 員 名	
署 名 者	—
担 当 書 記	野村 格也
協 議 案 件	1 議会のICT化について
説 明 者	倉井調査係長、野村主事

会議の概要

浜口会長が開会を宣告し、直ちに会議に入り、「議会のICT化について」を議題として協議し、タブレット端末の選定について、これまでの協議を踏まえ検討を行った。委員からは端末に必要な機能等の提案があり、議員の家庭のインターネット環境の調査や導入のランニングコスト等も合わせて検証し、予算計上へと進めていくことを確認し、具体的な参考見積の聴取を求める意見もあり、分科会を閉会した。

なお、詳細は次のとおり。

協議の内容

1 議会のICT化について

タブレット端末の選定について、これまでの協議を踏まえ検討を行った。OSに関しては、Windows (Microsoft 社製)、iPadOS (Apple 社製) のどちらかに絞るとの意見がこれまで出されており、多くの委員が日常、Windows の搭載されたパソコンを使用していることから、office ソフトが搭載されておりパソコンに替わる機能を有すること、全議員が使いやすい製品であること、議会資料等を閲覧することの用途が最も多く、画面サイズが普段の資料でA4用紙が多く使用されていることから、12 インチ程度あること、解像度が高く画面が見やすいこと等を希望する意見があった。また、費用対効果の面からも、メモリやストレージ容量等もそれほど高価なものは望まないとし、Windows であればSurface、iPadOS であればiPadPro とすることとなった。

次に、購入に関しては議会費で購入すべきとの意見、通信方法については、Wi-Fi と cellular があるが、議員の家庭のインターネット環境も調査すること、そして導入のランニングコスト等も検証し、予算計上へと進めていくことを確認し、具体的な参考見積の聴取を求める意見もあり、分科会を終了した。

上記署名する。

令和2年8月11日

会 長